

入院診療計画書

推定される入院期間:7日

特別な栄養管理の必要性:有・無

様

診断名





関節鏡視下半月版部分切除術 ver.4

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族サイン欄:

	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～5日目	退院日
達成目標	・手術に対して理解が出来る ・術前に体調管理が継続できる	・手術の準備ができる	・術後、早期合併症を起こさない	・痛みのコントロールができ、病棟内を歩行できる ・退院後の注意事項について理解できる			
安静度・リハビリ・退院	病棟内を自由に歩けます。 眠れない場合は看護師にお申し出下さい。	手術まで安静にしてください。	翌日指示があるまでベッド上安静になります。 起き上がることはできませんが、身体の向きをかえることはできます。	痛みに応じて、病棟内で車椅子に乗車したり、歩行することができます。	病院内を自由に歩くことができます。		→
食事	通常通りに食べられます。 手術前日は夜9時から食べたり飲んだりできません。	食べたり飲んだりはできません。 口が渴いたらうがいをして下さい。 	看護師の指示があるまでは食べたり飲んだりしないで下さい。	朝:流動食、昼:全粥食、夜:常食が食べられます。(治療食の場合は、夜は治療食となります)	通常通りに食べたり飲んだりできます。		→
注射・薬剤	持参薬を確認します。(場合によっては中止していただきます。)	朝から点滴をします。 指示通りに服用してください。	手術後も点滴をします。 状態に応じて鎮痛剤の処置をしますので、痛みが出てきたら早めに看護師にご連絡下さい。	点滴があります。 医師の指示により、内服が開始になります。			
検査	毎日、体温、脈拍、血圧を測ります。 採血、心電図、心エコー、レントゲンの検査を行います。(外来で行っていただければありません)	6時に体温、脈拍、血圧を測ります。 手術前にも同じく測ります。		毎日、体温、脈拍、血圧を測ります。			→
処置	手術をする方の足に医師が印をつけます。	手術前に身につけているものはすべて外し、手術着・T字帯に着替えてもらいます。 手術をしないほうの足に、血栓予防のストッキングを履いてもらいます。	手術後は心電図モニターをつけます。 医師の指示があるまでは酸素マスクをつけます。	心電図モニターをはずしません。	傷口の消毒を行います。 傷からの管が入っていれば、医師が回診時に抜きます。	手術後4日目 傷口の消毒を行います。	退院前に傷口の消毒を行います。 
清潔 (シャワー・入浴など)	シャワー浴をしていただきます。			蒸しタオルでお身体を拭きます。 髪の毛を洗うことができます。			→
排泄	歩いてトイレに行くことができます。	手術中に尿の管を入れてきます。	尿は管から自然に出るようになっていきます。	尿の管を抜きます。 トイレに行く事ができます。	特に制限はありません。		→
患者様及びご家族への説明	・看護師が入院後の生活について説明します。 ・入院計画書の説明をします。 ・手術の承諾書を頂きます。 ・手術前日に医師・看護師が手術に関する説明をします。 ・麻酔科医による手術前の診察があります。		手術後に医師からご家族へ、手術の説明があります。 帰室時は処置がありますので、準備ができたなら看護師がご家族に声をおかけします。				退院療養計画書の説明を行います。 薬剤師が退院後の薬の説明と管理について説明します。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。